



むかし

# 昔の暮らしについて調べたい！

どんな暮らしをしていたんだろう？ 道具や食べ物に違いがあるのかな？

## 1. 調べるときのキーワードを考えよう！

昔、暮らし、生活、道具、衣食住、食べ物、あそび、  
学校、洋服、着物、江戸、明治、大正、昭和 など  
ほかにも考えてみよう。

図書館の利用者用端末機(検索用のパソコン)や、図書館のホームページから、キーワードで検索してみよう。どんな本があるかな？  
2つのキーワードを合わせて検索すると調べやすいよ。

例:     
↑ 1文字あける

## 2. 図書館の本棚を見よう！

昔の暮らしの道具、学校、遊びなどを写真や絵で紹介した本がたくさんあります。

「K210」日本の歴史

「K382」「K383」「K384」衣食住や生活の習慣

「昔の暮らし」(ポプラディア情報館) 田中 力/監修 ポプラ社 2005年 (K382)  
住まい、食生活、服、衣服、学校、子どもの遊びなどが、1冊にまとまっています。

「昔の道具うつりかわり事典」三浦 基弘/監修 小峰書店 2015年 (K383)  
明治から平成の約120年間に生活の道具などが、どうかわってきたかがわかります。

「<sup>むかし</sup>昔の<sup>こ</sup>子どもの<sup>じてん</sup>くらし事典」 本間 昇/監修 岩崎書店 2006年 (K384)  
昭和<sup>しょうわ</sup>30～40年代の<sup>ねんだい</sup>子どもたちの<sup>こ</sup>くらしや<sup>あそ</sup>遊びについて<sup>しょうかい</sup>紹介されています。

### 「<sup>しょうわ</sup>くらべてみよう!昭和の<sup>くらし</sup>くらし」

新田 太郎/監修 学研教育出版 2009年 (K210)

昭和<sup>しょうわ</sup>20～30年代の<sup>ねんだい</sup>昭和の<sup>しょうわ</sup>くらしがわかります。1巻は<sup>かん</sup>家族、2巻は<sup>かん</sup>学校・<sup>あそ</sup>遊び、3巻は<sup>かん</sup>生活の<sup>せい</sup>道具、4巻は<sup>かん</sup>社会の<sup>しやかい</sup>できごと、5巻では<sup>かん</sup>その<sup>りゆうこう</sup>ころの<sup>りゆうこう</sup>流行を<sup>え</sup>とりあげています。

### 「<sup>むかし</sup>むかしの<sup>くらし</sup>くらしと<sup>がっこう</sup>学校」 吹田市立博物館 2015年 (K383)

12ページのパンフレットです。<sup>いしょくじゆう</sup>衣食住、<sup>がっこう</sup>学校、<sup>あそ</sup>遊びなどについて<sup>か</sup>書かれています。

### 「<sup>ねん</sup>ふるさと60年」 道浦 母都子/文, 金 斗鉉/絵 福音館書店 2012年 (絵本)

戦後<sup>せんご</sup>から<sup>げんだい</sup>現代までの<sup>ひとびと</sup>人々の<sup>あそ</sup>くらしや<sup>あそ</sup>遊びが、<sup>じだい</sup>時代の<sup>え</sup>うつりかわりとともに<sup>え</sup>絵で描かれています。

### 「<sup>むかし</sup>昔の<sup>がんぐだいずかん</sup>玩具大図鑑」 井上 重義/監修 PHP研究所 2015年 (K759)

江戸<sup>えど</sup>時代から<sup>げんだい</sup>現代まで、<sup>こ</sup>子どもたちが<sup>つか</sup>使ってきた<sup>あそ</sup>おもちゃについて<sup>か</sup>書かれています。

## 3. <sup>すいた</sup>吹田の<sup>むかし</sup>昔の<sup>しゃしん</sup>写真<sup>み</sup>を見よう!

<sup>ちいきしりょう</sup>地域資料の<sup>み</sup>コーナー<sup>み</sup>を見てみよう。



### 「<sup>しゃしんしゅう</sup>写真集 <sup>めいじたいしょうしょうわ</sup>明治大正昭和 <sup>すいた</sup>吹田」 国書刊行会 1985年 (ス216. 3-1)

### 「<sup>とよなか</sup>豊中・<sup>すいた</sup>吹田<sup>こんじゃくしゃしんちょう</sup>今昔写真帖」 郷土出版社 2007年 (ス216. 3-1)

### 「<sup>め</sup>目で見る<sup>み</sup>豊中・<sup>とよなか</sup>吹田の<sup>すいた</sup>100年」 郷土出版社 1995年 (ス216. 3-1)

<sup>しろくろしゃしん</sup>白黒写真の<sup>しゃしんしゅう</sup>写真集です。<sup>すいた</sup>吹田の<sup>むかし</sup>昔の<sup>ふうけい</sup>風景や<sup>くらし</sup>くらしがわかります。

## 4. 行ってみよう！

### ○吹田市立博物館

〒564-0001 吹田市岸部北4丁目10-1 ☎06-6338-5500

旧石器時代から現代までの吹田の歴史を、時代順に紹介する  
展示室や古代の焼き物や瓦の生産がテーマの展示室があります。

吹田の歴史や文化財についてのビデオを見ることができます。

小学生向けの特別企画や体験講座もあります。

※毎年3学期ごろに「むかしのくらしと学校」の体験型展示を行っています。



最寄りバス停は地図を参照。JR岸部駅から徒歩約20分、阪急正雀駅から徒歩約25分。

#### 【吹田市立博物館ホームページ】

<http://www2.suita.ed.jp/hak/>

※こども向けページ「博物館へ行こう！！」→「れきしを調べよう」  
から、昔の道具などについて調べることができます。

きゅうにし おけじゅうたく すいたぶんかそうぞうこうりゅうかん  
○旧西尾家住宅(吹田文化創造交流館)

〒564-0032 吹田市内本町2丁目15-11 ☎06-6381-0001

おも めいじちゅうき しょうわしよとう けんちく たてもの しゅおく ちゅうしん  
主に明治中期から昭和初頭にかけて建築された建物です。主屋(中心となる  
建物)のほか、茶室、洋風の離れ、蔵、納屋などもあります。

へいせい ねん くに じゅうようぶんかざい してい  
平成21年に国の重要文化財に指定されました。

けんがく ぜんじつ よやく ひつよう  
※見学は前日までの予約が必要です。

きゅうなかにしけじゅうたく すいたきしべぶんじんぼっかくげいひんかん  
○旧中西家住宅(吹田吉志部文人墨客迎賓館)

〒564-0002 吹田市岸部中4丁目13-21 ☎06-6386-1182

えどじだい おおしょうや つと なかにしけ えどじだいくうき ぶんせい ねん  
江戸時代に大庄屋を勤めていた中西家は、江戸時代後期の文政9(1826)年に  
建てられました。ほぼ当時のままの建物が残っています。

けんがく じぜんよやく ひつよう  
※見学には事前予約が必要です。

【吹田市立博物館ホームページ】

<http://www2.suita.ed.jp/hak/>

それぞれの施設について、くわしい説明を見ることができます。



おおさか こんじゃくかん おおさかしりつす  
○大阪くらしの今昔館(大阪市立住まいのミュージアム)

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4-20 ☎06-6242-1170

<http://konjyakukan.com/>

えどじだい しょうわ おおさか ひとひと す  
江戸時代から昭和までの、大阪の人々の住まいとくらしがわかります。

えどじだい おおさか じつぶつだい ふくげん  
江戸時代の大阪が実物大で復元されているフロアもあります。

おおさかれきしはくぶつかん  
○大阪歴史博物館

〒540-0008 大阪市中央区大手前4丁目1-32 ☎06-6946-5728

<http://www.mus-his.city.osaka.jp/>

こだい げんだい おおさか てんじ  
古代から現代までの大阪について展示されています。

まち せいかつ ならじだい なにわのみや だいくでん じつぶつだい ふくげん  
町や生活のようすや、奈良時代の難波宮の大極殿が、実物大で復元されている  
フロアもあります。